

病院事業会計決算



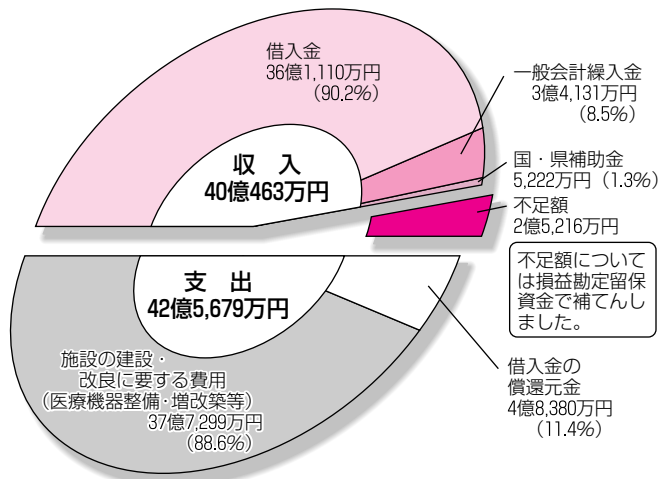
平成18年度は、市立総合病院、市立扇田病院の2病院を合わせた病院事業として2年目を迎えました。両病院で連携し経営健全化に努めましたが、診療報酬の引き下げや、市立総合病院では入院の在院日数が縮小したことによる延べ患者数の減少、市立扇田病院では産婦人科の休診などの影響で医業収益が減少し、10億1565万円の単年度純損失となりました。

この結果、累積欠損金は11億8410万円となりました。

**10億1565万円の
単年度損失**

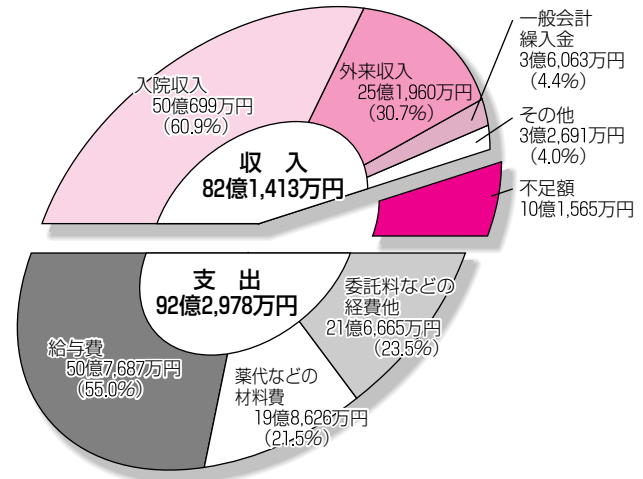
資本的収支 (消費税込み)

〈施設の整備に関する収支〉



収益的収支 (消費税抜き)

〈事業の運営に関する収支〉



平成18年度の業務実績

区分	総合病院	扇田病院	
入院	入院患者数	150,980人	35,984人
	1日平均患者数	414人	99人
	診療単価	28,119円	21,163円
	病床利用率	83.2%	72.5%
外来	外来患者数	330,117人	50,480人
	1日平均患者数	1,348人	207人
	診療単価	6,654円	6,401円

【診療日数】入院365日、外来245日
※総合病院・扇田病院どちらも同日数

平成18年度の主な事業

〈増改築事業〉

- ・高層棟の建築に着手(総合病院)

〈医療機器等整備事業〉

- ・オーダーリングシステム(1次)が稼働(総合病院)
- ・マルチスライスCT等の機器を購入(扇田病院)

平成18年度大館市病院事業貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

